

早いもので今年度も残りわずかとなりました。子どもたちはこの1年間の学びを振り返りながら、まとめの学習に取り組んでいます。それぞれが新しい学年への期待を胸に、自信をもって次の一步を踏み出せるよう、教職員一同、これからも一人一人に寄り添った支援を大切にしていきたいと考えています。

本校はこれからも、子どもたちの成長を支えながら、地域の皆さまとともに支え合う学校づくりを目指してまいります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



学校行事予定



令和8年4月

～6日(月) 春季休業

7日(火) 着任式・始業式

8日(水) 小中学部入学式

高等部入学式

在校生休業日

13日(月) 給食開始

16日(木) 中学部交通安全教室

17日(金) 離任式

22日(水) 小中学部学校説明会

24日(金) 中学部新入生歓迎会

27日(月) 家庭訪問・保護者懇談(～5/7まで)

※行事や授業予定は今後変更もあります。変更時は本校HPにてお知らせします。

いなみ野特別支援学校HP

<https://www2.hyogo-c.ed.jp/weblog2/inamino-sn/>

QRコードはコチラ! →



いなみ野の学習活動



小・中・高 卒業式

3月4日に高等部の卒業証書授与式がコスモホールで、3月10日には小学部・中学部の卒業証書授与式が本校多目的室1で行われました。小学部11名、中学部24名、高等部51名の児童生徒が、それぞれの新しい道へと巣立っていきました。

証書を受け取る子どもたちの表情には、これまで積み重ねてきた努力への自信と誇りが感じられ、とても頼もしく見えました。これまでの学校生活での頑張りを思い返すと、胸が熱くなる場面も多かったです。

卒業生一人一人のこれからの歩みが、実り多いものとなることを心より願っています。



ちょっと

ひとやすみ



有川 宏幸著『エビデンスのある「ほめる」「しかる」を手に入れた
いから… 教室の中の応用行動分析学』明治図書（2020年）

エビデンスのある
「ほめる」「しかる」を
手に入れたいから…

明治図書

「着替えをしないんです」「教室を飛び出してしまいます」「友だち
をたたいてしまうので困っています」――。

小学部の教室では、このような先生方の悩みをよく耳にします。

着替えの時間になってもなかなか着替えない子。リュックを片付け
てから遊びに行くという約束があるのに、教室を飛び出してしまう
子。何度注意しても友だちをたたいてしまう子。

子どもの心の中は目に見えません。もしその思いが見えたなら、言
葉でうまく伝えられない子どもたちへの関わり方も、きっともっと適切なものになるでしょう。

応用行動分析は、「なぜその行動が起こるのか」を子どもの行動から理解しようとする学問です。行
動の理由が分かれば、あらかじめ環境を整えることで、困った行動を減らすことができます。

「こんな行動をしたとき、どう対応すればよいですか」と尋ねられることがありますが、実は大切な
のは“起きてからの対応”よりも“起きにくくするための工夫”です。つまり、困った行動が起こり
にくい環境を事前に整えておくことです。

本書では、応用行動分析の考え方を教室場面の具体的な事例を通して、分かりやすく解説していま
す。事前の環境づくりのヒントも紹介されており、子どもの行動への対応に悩む先生方にぜひ読んで
いただきたい一冊です。

※書影・書誌情報の掲載については出版社より許諾を得ています。

教室の中の 応用行動 分析学

その「行動」には理由がある

有川 宏幸 著

なぜ「行動問題」
は起こるのか？

あなたが「怒鳴る」
のはなぜか？

今年度の地域支援について（報告）

| | 入学相談 | 転入相談 | 教育相談 | | 巡回 | 見学 | 研修講師 | 関係機関との連携 |
|----|------|------|------|----|----|----|------|----------|
| | | | 来校 | 電話 | | | | |
| 合計 | 148 | 8 | 28 | 39 | 37 | 27 | 4 | 156 |

2026年2月28日現在

<来校・電話教育相談>

・高等学校からのメールでの問い合わせをはじめ、地域の保護者から本校教育についての相談もありました。

<巡回相談>

・本校コーディネーターが地域の幼保、小、中、高等学校に訪問し、授業の様子などを見学し、支援のニーズがある子どもたちへの支援を一緒に考えました。保護者との面談を行ったケースもありました。